



講師

【専門領域】

平野 夏子

音楽療法

ひらの なつこ

作業療法学科

研究・実務の業績

1. 「流行歌」の療法的価値について
第2回日本音楽療法学会学術大会発表要旨集 p.227 -2003年3月
2. 認知症ケアにおける音楽療法の可能性
－平成18年度音楽療法専攻科インターン実習の報告－
日本福祉教育専門学校研究紀要 第15巻第1号 p.95-100 -2007年3月
3. 新宿区障害児タイムケア事業「まいペース」における5年間の音楽療法実践の報告
日本福祉教育専門学校研究紀要 第20巻第1号 p.67-75 -2012年5月
4. 認知症病棟における音楽療法の役割
－言語と身体機能へのアプローチとQOL向上を目指して－
日本音楽心理学音楽療法懇話会研究年報第43巻 p.101-105 -2015年3月

学生へのメッセージ

前職の専門学校では音楽療法士の養成に携わりながら、発達支援事業所、放課後デイサービス、障害者支援施設、精神障害者自立支援施設、介護施設、認知症病棟、介護予防事業などで音楽療法を実践して参りました。また、吹奏楽部や合唱部、バンド活動など様々な音楽経験を持つ学生さん達とコンサートを企画して福祉施設や病院などを訪問し、毎度ご好評いただいています。

音楽は、なごやかで和気あいあいとした雰囲気を作り出すのに最適なツールであり、障害の重い人でも楽しみながら活動できるので、医療福祉の現場でも大変役に立つものです。リハビリ職を目指す皆さんが、音楽という素晴らしいコミュニケーション・ツールを現場で活用してゆくお手伝いをさせていただくのを楽しみにしています。

歌うのが好きな人、踊るのが好きな人、楽器を演奏するのが好きな人、音楽を聴くのが好きな人も、ぜひ、音楽療法が学べるリハビリテーション学部へ！素敵なこと、楽しいこと、笑顔を咲かせることをたくさん、ご一緒に探しにゆきましょう！